

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 4年 2月 8日

事業所名 アスラボさばえ鯖江

保護者等数（児童数） 回収数 12 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2	0		壁の仕切り利用し活動毎にエリア分けを行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3	1		事業所が2階のため、階段には手すりや滑り止めを設置しています。室内はバリアフリー構造になっています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	2	0		Web研修や療育についての情報収集を行い、新しい療育も積極的に行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	6		コロナ禍のため交流できていないが、今後交流の機会が持てるよう検討していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1	0		送迎時や連絡帳ツールを使い情報の共有を図っているほか、定期的に面談を行うなどして状況の把握を行っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0		必要に応じて面談を行い、保護者の方の気持ちに寄り添った支援を行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	7	4		現在、保護者会はなく保護者同士の連携の機会はほとんどありません。今後利用者の方が増えたら保護者会の設置を検討していきます。

保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1	0		苦情対応窓口を設置し、契約時に説明を行っています。また、苦情窓口の案内を入口ドアに掲示し周知を図っています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1	0	いつも丁寧に お知らせいただいています。	連絡帳ツール「マイページ」の活動記録で情報を配信しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	11	1	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	5	0		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルは入り口に掲示をしていますが、周知が徹底されていないので、面談時等にお伝えしていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	8	0	まだ利用したばかりなので、不明	開所後間もないため、まだ実施していないが、年2回4月、10月に避難訓練を予定しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	4	0	・始めたばかりでわからない ・自分の自由時間を優先したいように感じる。	お子様が楽しく通うことが出来るよう、療育内容の充実を図ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	2	0	始めたばかりでわからない	ご家族の方からも安心していただける事業所となるよう、療育内容を丁寧に説明し情報の共有を図ってまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。